

文部科学省平成27年度総合的な教師力向上のための調査研究事業
岐阜大学シンポジウム
『学校管理職養成の開発 - 校長を養成する方法とは - 』
開催のお知らせ

平素よりお世話になっております。
日頃より本学の教育・研究活動にご支援いただきありがとうございます。

このたび本学大学院教育学研究科教職実践開発専攻（教職大学院）では、文部科学省平成27年度総合的な教師力向上のための調査研究事業「教職大学院と教育委員会が連携した学校管理職養成研修プログラムの開発」に取り組みました。その一環として、下記のとおり研究成果を報告するシンポジウムを開催いたします。
つきましては、取材方よろしくお願ひいたします。

記

- 日時：平成28年2月9日（火）13:00 ～ 17:00
場所：長良川国際会議場 国際会議室
後援：岐阜県教育委員会 岐阜市教育委員会
定員：80名（先着順）
内容：第1部 事業報告「教職大学院と教育委員会が連携した学校管理職養成研修プログラムの開発」
第2部 基調講演「学校管理職養成の教育政策」
茂里 毅 氏（文部科学省初等中等教育局教職員課長）
第3部 パネルディスカッション「学校管理職養成の開発」

【本件に関する問い合わせ】
岐阜大学教育学部総務係
電話：058-293-2351
FAX：058-293-2207
E-mail：gjed00005@jim.gifu-u.ac.jp

文部科学省「総合的な教師力向上のための調査研究事業」について

世界トップレベルの学力と規範意識を備え、歴史や文化を尊ぶ心を持つ子供たちを育む「教育再生」を実行していくためには、日本人としての誇りと自信を持ち、世界のリーダーとなる日本人を育成できるよう、使命感、倫理観、子供たちに対する教育的愛情にあふれる適性ある優れた教師を確保することが必要不可欠である。

また、家庭の教育力の低下や学校教育に求められるものが多様化・高度化する中で、校長をはじめとする管理職のリーダーシップのもと、的確に管理運営できることや、教師が誇りと自信を持って教育活動に打ち込めるようにすることが必要である。このため、実践的指導力を身に付けた教員や、教職員を指揮監督して学校を適切にマネジメントし責務を全うできる管理職の確保・育成に向けた総合的な教師力向上の取組を推進する。

本学では「管理職を養成する仕組みの確立」の実施テーマに、平成27年度採択され、教育学研究科教職実践開発専攻（教職大学院）での調査研究を進めてまいりました。

文部科学省
「平成27年度総合的な教師力向上のための調査研究事業」



岐阜大学シンポジウム

学校管理職養成の開発

一校長を養成する方法とは一

主催 岐阜大学 後援 岐阜県教育委員会 岐阜市教育委員会

日時 平成28年2月9日(火) 13:00～17:00 会場 長良川国際会議場 国際会議室 (JR岐阜駅・名鉄岐阜駅からバスで約20分)

- 定員 80名(先着順)
- 参加費 無料

プログラム

開会挨拶 森脇 久隆(岐阜大学長)

第1部 13:05～13:30 事業報告 「教職大学院と教育委員会が連携した学校管理職養成研究プログラムの開発」
平澤 紀子 (岐阜大学教授)
三尾 寛次 (岐阜大学教授)
田村 知子 (岐阜大学准教授)

岐阜市内の全小中学校の校長推薦による受講者を対象に、教職大学院を活用した学校管理職養成研修プログラムを試行的に開発、実施しました。受講者の学習到達度評価と当事者評価を基に、学校管理職に必要な力量、養成目標、内容を明らかにした研修プログラムを報告します。

第2部 13:35～14:25 基調講演 「学校管理職養成の教育政策」
茂里 毅 氏 (文部科学省初等中等教育局教職員課長)

第3部 14:40～16:40 パネルディスカッション 「学校管理職養成の開発」
●パネリスト
茂里 毅 氏 (文部科学省初等中等教育局教職員課長)
高岡 信也 氏 (独立行政法人教員研修センター理事長)
早川 三穂夫 氏 (岐阜市教育長、元中央教育審議会委員)
水川 和彦 氏 (岐阜県教育委員会義務教育総括監)
小島 弘道 氏 (龍谷大学教授、元日本教育経営学会会長)
●コーディネーター
篠原 清昭 (岐阜大学教授)

学校管理職の養成、研修の現状、先進事例や研究について、各パネリストから事例報告をしていただきます。その上で、学校管理職養成研修プログラムの在り方を探るとともに、学校管理職養成の制度論について考察します。

閉会挨拶 池谷 尚剛(岐阜大学大学院教育学研究科長)

問い合わせ先 岐阜大学教育学部総務係 電話:058-293-2351